

# 大分大学教育学部附属中学校 令和3年度 教科書用図書採択理由

教科	出版社	採択理由
国語	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教材に学習の手引きである「学習」が設定され、当該教材における学習過程が見開きで明示されている。「学習」中の「見直しをもつ」では学習活動と目標が、「振り返る」では理解したことを言語化するための問などが設定され、本校の授業過程における「めあて」及び「振り返り」との連動が期待でき、自ら課題を発見し、高いレベルで主体的・協働的に探究、表現できる生徒の育成を目指す学校教育目標の達成に適している。</li> <li>・各単元は、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を関連させた構成で、単元中の「学習の窓」・「レッスン」では、汎用的な学びのポイントが示されている。また巻頭では年間で身に付けるべき「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」が、巻末では「学習の窓」・「レッスン」の一覧が示されている。これらから、生徒自身による学習の見直し・知識の活用・学習の振り返りの実現が期待でき、学びに向かう力の育成につながられる。</li> <li>・各学年において、QRコードから閲覧できる動画や資料、「情報の扱い方」に特化した教材、「情報を集める→整理する→組み立てる→伝え合う」という話し合いの教材が設定されている。これらにより、本校生徒に今後必要とされる情報活用能力の育成に資する言語活動を行うことが期待できる。</li> </ul>

教科	出版社	採択理由
書写	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭では、「学習の進め方(考えよう→確かめよう→生かそう)」が示され、また、各単元においては、「目標」とそれを実現するためのポイントを示した「学習の窓」、自己評価のための「学習を振り返る」が設定されている。これらにより、本校の授業過程における「めあて」及び「振り返り」との連動が期待でき、自ら課題を発見し、高いレベルで主体的・協働的に探究、表現できる生徒の育成を目指す学校教育目標の達成に適している。</li> <li>・各単元では、毛筆教材の学習後に関連する硬筆教材が示されている。また、書く力の定着を図る別冊の「書写ブック」が教科書に貼付されている。この書写ブックにより、小学校での学びとの連携、中学校での知識の定着・活用、自己評価が期待でき、学びに向かう力の育成につながられる。</li> <li>・各学年の文字指導・文字文化・日常化のページ数は、学年が上がるにつれ、文字文化・日常化の割合が増している。また、巻末及び別冊における文字文化に関する資料ページ数は49(66%)、日常化に関する資料ページ数は12(17%)、QRコードから閲覧できる動画や資料の点数は40である。この特徴は、学びを社会生活につなげることが課題である本校生徒の実態に即した教材配列と言える。</li> </ul>

教科	出版社	採択理由
社会 地理的分野	東京書籍	<p>・「問い」を軸にして単元の「構造化」が成されており、課題解決的な学習の実現が期待できる。具体的には、導入段階において「単元を貫く探究課題」の設定が想定されていることに加え、地理的な見方・考え方を働かせて課題を探究するプロセス(見通し)を生徒とともに考えることができる。また、新設の「みんなでチャレンジ」のコーナーに班や学級で取組むことで、対話的な学習が実践できる。以上より、本校の目指す自ら課題を発見し、高いレベルで主体的・協働的に探究、表現できる生徒の育成に適している。</p> <p>・単元を貫く課題の探究に向けて1時間ごとに設定されている「学習課題」も生徒にとって学習の指針となる。また、学び方・調べ方のヒントが多く示されたり、学習内容に関連する発展的なテーマ学習の項目があったりすることで、生徒が自分なりの「問い」を見つけ、探求していくことにもつながり、生徒が自分自身で学びを調整しようとすることができ、学びに向かう力の育成が期待できる。</p> <p>・新設の「資料から発見!」を活用することで、資料から適切な内容を読み取ることや資料を比較すること、資料を結び付けて事象を考察することができ、様々な地理的な見方・考え方を働かせながら思考力・判断力・表現力を身につけることができる。これは、本校生徒に今後必要とされる資料活用能力の育成につながることを期待できる。</p>

教科	出版社	採択理由
社会 地図	帝国書院	<p>・地理的な見方・考え方を培い、我が国の国土や世界の諸地域の地理的認識を養う上で扱うべき内容が詳細且つ正確に表記されていることに加え、現行版地図帳と比較して縦を40mm広げたことで、生徒が読み取りやすくなり、且つ、より広範囲の情報が掲載され地域間の結び付きが読み取れるようになっている。このことは、本校のめざす生徒像である「自ら課題を発見し、高いレベルで主体的・協働的に探究、表現できる生徒(高い学力)」の育成につながる。</p> <p>・また、地図帳の使い方が丁寧且つ詳細に示されていること、「地図活用」という名で、その資料を用いて考えるべき「問い」が示されていることは、生徒の地図の活用を促し、自ら課題を発見し、自らの思考を整理し調整する学びに向かう力の育成に有効であると考えられる。また、五街道の地図や少子高齢化を数字で読み取ることができるデータ等が多く取り入れられている点(歴史的分野・公民的分野でも活用できる点)も利点である。</p> <p>・上記に加え、長期間の使用を想定した耐久性に優れた再生紙を使用していること等も生徒の資料活用能力の育成に寄与するものと考えられる。</p>

教科	出版社	採択理由
社会 歴史的分野	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題を「つかむ」、「追究する」、「解決する」という3ステップを踏み、生徒が課題解決的な学習に主体的に取り組むことができる単元のまとまりを意識した構成になっている。まず、1時間の導入の活動を通して、生徒が自ら学習課題を設定したり、自分のものとしたりできるよう工夫され、まとめの活動の予告により、生徒が単元の見通しをもつことができる。次に歴史的な見方・考え方が示されていることで、多面的・多角的に課題に迫ることができ、「みんなでチャレンジ」の活動により、生徒同士の対話的な学習を行うことができる。以上より、本校のめざす生徒像である「自ら課題を発見し、高いレベルで主体的・協働的に探究、表現できる生徒(高い学力)」の育成につながる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「この教科書の使い方と学び方」や「スキル・アップ」により、生徒は身につける知識や技能を理解し、教科書を活用することができる。また、「2段階のまとめ」を利用したり、「問い」や歴史的な見方・考え方を意識したりしながら自分の学びを振り返ることができる。単元のめあての達成に向けて学びを調整し、学びに向かう力を養うことができる。</li> <li>・写真・絵図の数が829と豊富であること、従来よりも資料の掲載部分面積が10%拡大していること、二次元コードから資料等が閲覧できること等が、本校生徒に必要な資料を読み取り、根拠をもって自分の意見を表現する力の育成につながる。</li> </ul> </li> </ul>

教科	出版社	採択理由
社会 公民的分野	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の見通しを持たせる「学習課題」が設定され、生徒の主体的な学習を促し、基礎・基本を確認する「チェック」と要約や説明をする「トライ」によって学習内容を定着する構成となっている。深い学びに向けて、「見方・考え方」を用いて課題解決を実現する工夫が見られる。以上より、本校学校教育目標「自ら課題を発見し、高いレベルで主体的・協働的に探究、表現できる生徒」の育成に適している。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元は、「導入(課題をつかむ)」→「展開(課題を追求する)」→「まとめ(課題を解決する)」と構造化され、単元を貫く「探究課題」の設定から解決に至る流れを、「問い」を軸に課題に迫れるようになっている。また、導入やまとめの活動では、思考を整理する多様なツールが多く提示されており、生徒自身が、自ら課題を発見し、自らの思考を整理し調整する学びに向かう力の育成に有効である。</li> <li>・資料は、写真440、新聞記事31、図解図表157と豊富にあり、SDGsや防災など現代的な諸課題を読み解くことと関連付けられている。このことから、本校生徒に必要なとされる、資料から現代の社会的事象に関する情報を効果的に調べ、社会生活と関連付けて多面的・多角的に考察する力を培い、グローバル社会を共生する人材を育成する学習活動を行うことが期待できる。</li> </ul> </li> </ul>

教科	出版社	採択理由
数学	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「0 から始まる新しい学び」において、中学校における数学の学び方を学習することができる工夫が施されている。</li> <li>・章の導入では、作業的な活動を取り入れており、生徒の意欲関心をひき主体的・対話的な学習を引き出す内容になっている。また「日常生活や社会現象から問題を見出し解決する過程」「数学の事象から問題を見出し解決する過程」として、「問題をつかむ→見通しを立てる→解決する→振り返る・深める」といった生徒思考の手順が位置づいており、深い学びにつながると考える。</li> <li>・章の問題では、学習内容の振り返りとして基礎・基本を定着させる問題が充実している。さらに章末問題 B (活用問題) において、入試や全国学力調査に対応して、事柄・理由・方法を説明する「記述」が豊富に取り上げられており、「思考力・判断力・表現力」を伸ばす工夫があり、本校の教育目標達成につながる。</li> <li>・めあて・問題が明確に位置づいており、一時間完結型授業に適している。</li> <li>・現代社会の課題や実世界とのつながりに関するテーマが設定されており、様々なことに興味を示す本校生徒の実態に適している。</li> </ul>

教科	出版社	採択理由
理科	大日本図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4領域の内容が質・量ともにバランス良く配置され、単元の履修時期も観察、実験等が行いやすい配列となっている。</li> <li>・単元の導入に「これまでに学習したこと」として、小学校の学習や前の学年での学習を振り返り、また「これから学習すること」として単元の学習の見通しをもたせ、無理なく既習事項と接続できる構成となっている。</li> <li>・各単元の観察・実験は簡潔に示されている。また、その結果からわかったことについては文章で適切に説明されているため、観察・実験を授業によって主体的に行い、その考察を各自が文章で表現するための手立てとすることができる。これにより「思考力・判断力・表現力」の育成に役立てることができ、本校の生徒の実態に適している。</li> <li>・各単元の最後には「終章」として学んだことを活用して課題を解決する学習が設定されており、また学習指導要領にない内容については「発展」として扱われていることにより、自ら課題を発見し、高いレベルで主体的・協働的に探究、表現できる生徒を目指す本校の学校教育目標の達成に適している。</li> </ul>

教科	出版社	採択理由
音楽 一般	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に楽曲それぞれの「領域・分野」を分類し、身につけられる「資質・能力」「音楽を形づくっている要素」も掲載され、音楽内容との関連度も一目でわかるようになっている。また、芸術家のメッセージや「音楽ってなんだろう」と題し、音楽そのものの価値や良さについて書かれてあり、生徒の興味関心を高めるような工夫がある。</li> <li>・「鑑賞」分野では、楽譜の重要な部分を編集し、演奏のタイミングに合わせた場面に楽器の挿絵を掲載したり、共通事項に沿って色分けされたりしている。視覚的な理解を助ける工夫により、思考の流れがスムーズになることで、深い学びを実現することが期待される。</li> <li>・「指揮」や「伝統的な歌唱」では体験活動を取り入れる工夫があり、実感を伴った学びを実現することができる。</li> <li>・様々なジャンルの音楽や楽器、生活や社会の中の音楽などの掲載もあり、これからの人生における音楽の在り方について考え、高いレベルで主体的に探究、表現できる生徒を目指す本校の学校教育目標の達成に適していると考ええる。</li> </ul>

教科	出版社	採択理由
音楽 器楽合唱	教育芸術社	<ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭に楽曲それぞれの身につけられる「資質・能力」「音楽を形づくっている要素」が掲載され、音楽内容との関連度も一目でわかるようになっている。</li> <li>・練習曲において徐々に難易度が上がり、ワンポイントアドバイスも充実しており、音楽の基礎である「反復」「積み重ね」は技術の向上に繋がり、学びに向かう意欲を高めることができると考える。</li> <li>・リコーダーアンサンブルのページでは、様々なジャンルで高度な技術を要する曲が掲載されており、粘り強く練習に励みチャレンジ精神旺盛な本校の生徒の実態に適している。</li> <li>・「リコーダー」では、簡単な練習曲が多く掲載されており、基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図ることができる。基礎的な力を身につけることにより、主体的に発展曲の練習ができ、アンサンブルなど協働的に学び合い探究、表現することができ、本校の学校教育目標の達成に適していると考ええる。</li> <li>・「箏」では、写真や唱歌を使い、様々な演奏方法が分かりやすく掲載されている。また、「箏」による創作活動も掲載されており、分野を越えて体験的な音楽活動ができると考える。</li> </ul>

教科	出版社	採択理由
美術	日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新学習指導要領に対応し、各題材で、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう人間性」の三つの柱に基づいて学びの目標が生徒向けの言葉で設定されており、学習途中や振り返り、まとめ活動で活用することで、生徒の自主的、自発的な学習が促されるような工夫がある。</li> <li>・学校生活を豊かにするデザインを考える題材や、日常生活や社会と美術を結び付ける題材をもとに、生活や社会とつながる鍵となる、造形的な見方・考え方を働かせることができるように構成されている。</li> <li>・豊富なデジタル教材や、作品を体感できる原寸大図版と印刷技術など、生徒が知識を実感的に理解できる工夫があり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げ深めることができる。また、表現と鑑賞の活動を相互に関連させる活動のための生徒参考作品が多く掲載されている。</li> <li>・生徒自ら主題を生み出し、表現できるように、身近な対象を扱う題材や、発想や構想の手立てなどが豊富に掲載されていることが、自ら課題を発見し、高いレベルで主体的・協働的に探究、表現できる生徒を目指す本校の学校教育目標の達成に適している。</li> </ul>

教科	出版社	採択理由
保健体育	大修館書店	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各単元が「つかむ」「身につける・考える」「まとめる・振り返る」で構成されており、学習の流れが明確に記されている。内容や要点のまとめもわかりやすく、図も見やすいため、生徒が学習の見通しをもつて取り組むことができる。</li> <li>・「まとめる・振り返る」内容では、学んだことを日常生活に生かすための問いが設定されており、「めあて」及び「振り返り」とのつながりを持たせ、自ら課題を発見し、高いレベルで主体的・協働的に探究、表現できる生徒を目指す本校の学校教育目標の達成に適している。</li> <li>・各章のまとめでは、個人の生活における健康・安全について理解を深め、基本的な技能を身に付けることができる。さらに、学んだことを活用して「思考力・判断力・表現力」を高める問題に取り組む。これらを通して自分の課題を見つけて、学びに向かう力を高めることができる。</li> <li>・実生活に即した内容や、社会の事象に関わる問題解決的な学習が重視されている。また、「実習」「ブレインストーミング」「ディスカッション」「ICTや図書館の活用」など生徒の関心を高めるための学び方を記している。コラムや特集資料も豊富であり、言語活動能力を高められる問いを工夫できることから、本校の生徒の実態に適している。</li> </ul>

教科	出版社	採択理由
技術・家庭 技術分野	開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践的・体験的な学習活動を通して、生活をよりよくしていこうとする意欲を引き出し、自ら問題を見出し、課題を設定して解決を図る力を身につけることができるように工夫されている。</li> <li>・各単元において、基礎的・基本的な知識及び技術の習得を通して、社会や環境と技術の関わりについて理解を深められるようにガイダンスでは技術の見方・考え方を取り上げ、各内容で深められるようになっている。また、各内容で実験を通して科学的な視点を育む配慮がされており、生徒の興味や学習意欲を高めることが期待される。</li> <li>・各学習内容において、導入→基礎学習→展開→まとめ・評価の順で構成され、各段階で生徒の興味・関心・意欲を高めながら、問題解決的な学習が無理なく展開でき、系統的な学習をすすめることができる。これにより主体的に学ぶ力、創意工夫する力を養うことができ、社会生活や家庭生活で応用できる工夫があり、本校の学校教育目標達成につながると考える。</li> <li>・各内容において、QR コードを用いたコンテンツが豊富にあり、これからの社会生活で必要な情報処理能力の育成に期待できる。また、各内容の最後に新しい技術や技術に関して注目されている話題について評価する内容があり、技術の未来に課題意識をもち、自分たちで未来の技術を作っていくという態度を育むことが期待できるため各分野での活躍を期待される本校生徒の実態に適している。</li> </ul>

教科	出版社	採択理由
技術・家庭 家庭分野	開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒に対して、主体的・対話的で深い学びが理解できるわかりやすい例が、最初のガイダンスで示されており、より意欲的な学習に取り組める工夫がされている。</li> <li>・参考資料や資料・実践例などが、単元の中に多く使用されており、生徒の興味を引きつけ、意欲的に学習に取り組むことができることが期待される。</li> <li>・生活の課題と実践において、各分野での実践例が書かれており、生徒が得た知識を活用し、主体的に学ぶ力、創意工夫する力を養うことができ、社会生活や家庭生活で応用できる工夫があり、本校の学校教育目標達成につながると考える。</li> <li>・各分野の発展資料も添付されており、学習の中で自分の生活にどのように活かすことができるか考えることができ、より実践的な態度を育むことが期待できるため本校生徒の実態に適している。</li> </ul>

教科	出版社	採択理由
英語	三省堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「聞く」「話す」「読む」「書く」の言語習得の順序を踏まえている。</li> <li>・帰納的な言語材料の示し方をすることにより、気づきのある言語活動を多く取り入れている。</li> <li>・入門期では音声による活動を重視しており、小・中学校の学びの連続性の視点から早期より英語学習に励んでいる本校の生徒の実態に適している。</li> <li>・プロジェクト3では、ディスカッションが組まれており、「外国語を使って何ができるようになるか」の観点から、本校の取組の重点である英語運用能力向上の達成に適している。</li> <li>・想像力をかきたてるテーマ設定により、「思考力・判断力・表現力」を総合的に伸ばしていけるため、本校の生徒の実態に適している。</li> <li>・生徒の知的好奇心や興味・関心に合わせて、深い学びにつながる題材が示されている。それらの題材により、生徒の学びに向かう意欲を高めることができる。</li> <li>・持続可能な開発目標(SDGs)について知識や考えを深めていける国際社会に関わる題材を多く取り扱っている。そのため、自ら課題を発見し、高いレベルで主体的・協働的に探究、表現できる生徒を目指す本校の学校教育目標に適している。</li> </ul>

教科	出版社	採択理由
道徳	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年間を通して発達段階に応じたユニット方式で単元をくんでいるため、単元を貫くめあてについて、考えを深めていき、まとめや振り返りがしやすい内容になっている。また、1年間をシーズンに分けて学習できるので、1時間完結ではあるものの、テーマが途切れることなく、見通しをもった学習が期待できる。</li> <li>・テーマが思考力、判断力、表現力を育む学習が促されるよう、示されている。悩みや葛藤、人間関係等の課題について、役割演技や体験的活動、また新しい情報や資料を取り上げている教材が多く、生徒自身が、自分事として考えるのに適している。</li> <li>・1時間ごとに学んだことなどが書き込めるポートフォリオ形式のシートがあり、1年に4回の学びを深めるための教材や、1年間の学びを振り返り、自分に生まれた変化やこれからの生き方を見つめる教材が設定されており、生徒の意欲を高める工夫がされている。</li> <li>・自ら問いを発見し、協働しながら多面的・多角的に物事を考え、話し合うための問いかけがあることで、主体的、対話的で深い学びを実現し、そのために構造化された学習活動が、広い視野をもち、お互いを認め合いながらより良い社会を築こうとする生徒を目指す本校の学校教育目標の達成に適している。</li> </ul>